



JPI催しのご案内

2016
12

公益社団法人日本包装技術協会

【研究会の参加申し込み方法について】

JPI ホームページより参加申し込みができます。
ホームページからのお申し込みを宜しくお願い致します。

開催要領

会場	公益社団法人日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
日時	平成28年12月15日(木) [第1部]13:15~15:00 [第2部]15:15~17:00
参加費	JPI法人・個人会員:無料 / 一般:3,240円(1部会、税込)

第1部 第213回包装ラインシステム化研究会

13:15~15:00

【テーマ】コンベアー型ラインHEADを搭載したプリンタと包装機械との連携（加食生食用インクによる食品への印刷技術）

可食性食用インクの開発は、合成色素及び天然色素をベースに前社から継続して開発して今日に至る。食品への印刷技術は、これまでの経験を活かし「食の安全」「印刷の多様性」を求め、生産現場に導入可能な高速ライン型プリンタを2013年7月NE-54HPRTType1を販売開始し包装機械とのドッキングにて、お土産市場に食品への印刷で新規ビジネスモデルを提案する。今回は”ものづくり”採択された食品への直接印刷する構造で、コンベアー搬送速度、室内環境温度、インク消費量などの IOT 監視システム構築。ラインで素材搬送時の HEAD 損傷を、未然に防ぐ技術開発、装置不具合を未然に予防保守するシステムの提案。

【講師】株式会社ニューマインド 代表取締役社長	佐藤 東一氏
【コーディネーター】(株)川島製作所 ラインシステム構築部 部長	山本 博久氏
(株)オーエム機械 設計部 エンジニアリング課 営業技術チーム 主任	不可三 英之氏

第2部 第94回包装情報研究会

15:15~17:00

【テーマ】ひらめきの作法とその包装容器への応用の考察

イノベーションには、斬新なこれまでに無い発想が不可欠です。一方、イノベティブな発想を個人の“ひらめき”に頼っていると、効率が悪く、また、個人の価値観に基づく発想だと「採択する / しない」の意思決定も困難になります。本講演の前半では、大企業においてイノベーションを推進する組織のトップを務めた経験に基づき、組織力と個人技を融合した実践的な発想法“ひらめきの作法”をお伝え致します。“ひらめきの作法”を学ぶことにより発想力の日々の鍛錬が可能となり、イノベティブなアイデアが生まれやすくなります。また、組織で“ひらめきの作法”の考え方を共有することにより、価値観の軸が統一化され、アイデアを「採択する / しない」の合理的な判断が可能となります。本講演の後半では、“ひらめきの作法”を包装容器に適用した場合に、どのような“ひらめき”が得られるかを考察していきます。「プレストをやっても、いいアイデアが生まれません」「顧客発想と言われても、顧客が何を求めているかわからない」「たくさんあるアイデア、どれを選ぶべきか悩んでしまう」このようなお悩みをお持ちの方は、是非ご参加下さい。

【講師】株式会社アイデアポイント 取締役 兼 CIO	東 信和氏
【コーディネーター】キッコーマン食品(株) 商品開発本部 設備開発部 容器包装開発チームリーダー 包装管理士	桑 垣 傳 美氏
凸版印刷(株) 生活産業事業本部 事業戦略本部 事業企画部 環境ビジネスチーム 部長	川 田 靖 氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

12月研究会参加申込書

研究会に参加を希望される場合には、当会ホームページからのお申し込み、もしくは、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXにてお受け付け致します。(FAX番号 03-3543-8970)

法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般		いずれかに必ず○を付けて下さい	
会社名		TEL	
所在地	(〒)	FAX	
参加者	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部

12月度見学会は現在検討中です。確定次第HPに掲載致します。

第12回緩衝包装設計コース

～初級から中堅クラスまでの包装設計者に対応～

【開催要領】

日時：平成29年1月20日（金） 10:00～16:30

参加費：1名につき 会員24,300円・一般35,100円（消費税・テキスト代・副読本代含む）

会場：（公社）日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階

定員：50名（定員になり次第締切となります）

講師：（株）日立システムズ 保守事業推進本部 ロジスティクスセンタ サービスマネジメントグループ 包装専士 高橋 二郎 氏

【スケジュール（予定）】

時間	内容
10:00～12:30	1. 輸送包装と緩衝包装（輸送包装における、製品保護についての緩衝包装の必要性） 2. 衝撃と振動の平易な力学（落下衝撃と輸送振動のマス・バネ系モデル化による作用力等について） 3. 緩衝包装設計の手順（緩衝設計ステップ5法則の流通環境、製品易損性、材料、設計、試験について） 4. 緩衝包装設計基本技法（緩衝材の性能を示した特性曲線図から緩衝材の厚さと面積を求める方法）
13:30～16:30	5. 緩衝包装設計の応用技法と総合演習（諸条件を元に緩衝・容器・積載を含めたトータル設計を行う） 6. 製品における緩衝包装設計（発泡プラスチック系、段ボール、パルプモルト、フィルム、等の緩衝材別の設計） 7. 緩衝包装設計の実例（実際の緩衝包装設計のCAD図面・写真・落下試験データ等の解説を行う）

詳しくは専用パンフレット及び当会HP (<http://www.jpi.or.jp>) にてご確認ください

◆お問合せ先◆ （公社）日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 e-mail:satou@jpi.or.jp

第42回段ボール包装設計コース

～初心者を対象に段ボールの特性・包装設計を学ぶ～

【開催要領】

日時：平成29年2月16日（木）～17日（金） 10:00～17:30

参加費：1名につき 会員：41,040円 / 一般：52,920円（消費税・テキスト代含む）

会場：（公社）日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階

定員：50名（定員になり次第締切となります）

講師：（株）レンゴー 段ボール・紙器・軟包装部門 開発本部 包装技術部 東京包装技術第一課 課長 包装専士 大谷 昌義 氏
王子コンテナ 営業本部 CS推進部 包装技術 小林 昌弘 氏

【スケジュール（予定）】

時間	内容
2月16日（木） 座学	【段ボールの基礎】包装産業の規模・段ボールの特性・製造と設備・強度特性 他 【包装設計に必要な知識】段ボール箱の設計手順、寸法設計、圧縮強さ、材質選定、緩衝設計 他
2月17日（金） 実習	【ケーススタディ実習】事例別グループに分かれ、段ボール箱を試作・発表資料を作成 【ケーススタディ発表】グループごとに試作品を発表・講評及びディスカッション 他

詳しくは専用パンフレット及び当会HP (<http://www.jpi.or.jp>) にてご確認ください

◆お問合せ先◆ （公社）日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 e-mail:satou@jpi.or.jp

包装・物流技術士による「技術士受験説明会」のお知らせ ー包装・物流技術士への道ー

日時：平成29年2月7日（火） 14:00～16:30（質疑応答を含め2時間30分を予定） 会場：（公社）日本包装技術協会 東劇ビル10階会議室
参加費：2,000円（当日受付にてお支払下さい。） 主催：（公社）日本技術士会 登録グループ 技術士包装物流グループ
後援：（公社）日本包装技術協会 共催：日本包装コンサルタント協会・日本包装専士会・日本包装管理士会・日本MH協会
コーディネーター：田中 好雄 氏「包装管理士・包装専士・技術士（ロジスティクス）」
パネラー：平成28/27年度技術士第二次試験（ロジスティクス「包装・物流」合格者）他
内容：技術士制度、技術士試験の内容、合格者の推移、技術士に望まれる資質など
問い合わせ先：技術士包装物流グループ（田中好雄） TEL/FAX：03-3329-2043 技術士包装物流グループURL <http://www.jppls.com/>
要旨：「包装・物流」技術士試験を目指す方々を対象に受験の仕組みと技術士の活動事例、合格の秘訣、受験に当たってのQ&A等を分かりやすく解説致します。
申込方法：下記フォームに必要事項を記載して平成29年1月24日（土）までに下記へ送信下さい。
送信先：技術士包装物流グループ 田中 好雄 宛 cetanaka@mb.infoweb.ne.jp

氏名	
住所	〒
所属	
TEL/FAX	
メールアドレス	

【個人情報の取扱いについて】

1. 個人情報は「（公社）日本包装技術協会 月例研究会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。
2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

公益社団法人日本包装技術協会 担当:佐藤

TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970

●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <http://www.jpi.or.jp>